

ひきこもり等支援に関する **講演会**



問題を考える

～親子から、人と人へ～

講師

くろ かわ しょう こ
黒川祥子 先生

福島県生まれ。ノンフィクション作家。家族や子どもの問題を中心に取材・執筆活動を行う。2013年、『誕生日を知らない女の子 虐待—その後の子どもたち』（集英社）で第11回開高健ノンフィクション賞受賞。近著に、故郷を描いた『心の除染 原発推進派の実験都市・福島県伊達市』（集英社）、日本テレビで2時間ドラマ化された『再チャレンジ高校 生徒が人生をやり直せる学校』（講談社現代新書）、『8050問題』（集英社）、『シングルマザー、その後』（集英社新書）など。

80代の親が、50代のひきこもりの子どもの面倒を見ているという「8050問題」。内閣府の調査（2019年）によれば、40～64歳までのひきこもりが約61万人で、15～39歳の約54万人を上回ることが判明。なぜ、ここまで、ひきこもりは長期化したのか。取材現場から見えてきた事実から、解決の糸口を探りたい。



令和5年

日時

11月18日 ± 13:30～15:00
(受付開始時間 13:00)

場所

井波総合文化センター エイトホール

南砺市山見1400番地 Tel: 0763-82-5885

対象

引きこもり・不登校、関係機関、
テーマに関心のある方

申し込み

事前申し込み不要。直接会場にお越しください。

井波総合文化センター
エイトホール



主催



社会福祉法人 **マーシ園** ミライサポート あい

問い合わせ先

TEL 0763-23-4003 FAX 0763-22-3350
Mail pia-ai@mercy-en.or.jp